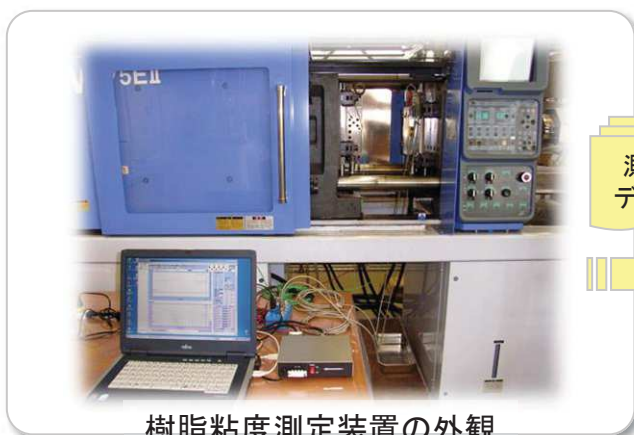


# 樹脂粘度測定装置

～ 樹脂粘度を測定し、シミュレーション用パラメータを取得できます ～

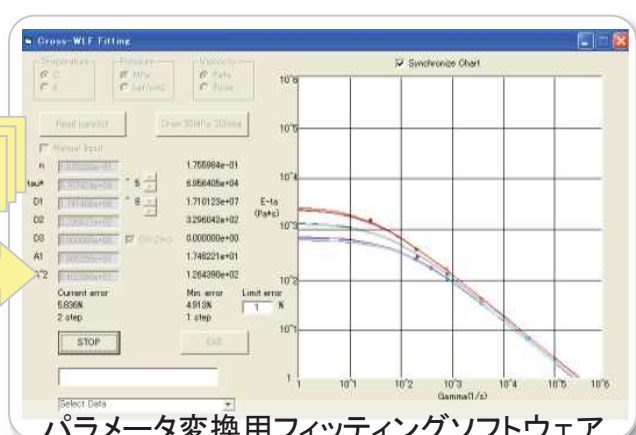
## セールスポイント

- ◆ 射出成形機に直接取り付けて、実際に射出される状態での樹脂粘度を測定する装置と粘度データを、射出成形シミュレーションに取り込むことができる定数に変換するフィッティングソフトウェアを開発しました。
- ◆ 本装置で測定された樹脂粘度値をもって、射出成形シミュレーションの高精度化を図ることができます。



樹脂粘度測定装置の外観

測定データ



パラメータ変換用フィッティングソフトウェア

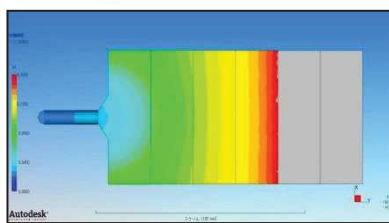
## 活用場面と発明の特長

### 具体的な活用場面

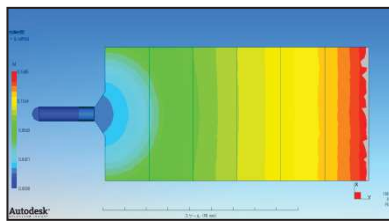
- ◆ 輸送用機器産業を中心として、数社の粘度測定事例があります。いずれも有用なシミュレーション結果が得られています。

### 発明の特長

- ◆ ガラス繊維強化プラスチックの射出成形の場合、樹脂は射出成形機のシリンダ内で混練されるため、繊維が破断し短い繊維になってしまいます。
- ◆ 本装置を利用すれば、短い繊維になった後の樹脂粘度を測定するので、シミュレーションと実際の成形品の状態が良く合致します。



従来法による粘度データを用いた解析結果（繊維強化プラスチック）  
4段目までしか充填していません。



本装置による粘度データを用いた解析結果（繊維強化プラスチック）  
ほぼ6段目まで充填しています。  
実際の成形に非常に近くなっています。



実際の射出成形結果  
ほぼ6段目まで充填しています。

## 基本情報

発明の名称	樹脂粘度測定方法及び樹脂粘度測定装置		
特許権者	広島県		
出願番号	特願2010-025819	出願日	平成22年 2月 8日
特許番号	特許第5678432号	登録日	平成27年 1月 16日
実施許諾実績	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	事業化実績	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
共同研究	<input checked="" type="checkbox"/> 要相談 <input type="checkbox"/> 不可	サンプル提供	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可
問い合わせ先	西部工業技術センター 技術支援部		TEL 0823-74-1151

※広島県は、上記知財権の実施が第三者の権利を侵害しないことを保証するものではありません。